

晴風園だより

令和 第4号
 発行 特別養護老人ホーム
 晴風園
 編集 広報委員会
 〒324-0036
 栃木県大田原市下石上1258
 TEL 0287(29)1790
 FAX 0287(47)5607



晴風園



みどりの郷

春うららかな季節がやってまいりました。本年度も皆様のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

日頃、法人・施設の運営に当たっては、いろいろとご理解を戴き有難うございます。引き続き格別のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行から二年経過しました。ワクチン接種も3回目が進み治療薬も使用出来るようになってコロナとの戦いは、新たな段階に入りました。しかし収束の見通しが立たず、社会



理事長 手塚 秀夫

令和四年度
のご挨拶

が危機状況に直面しています。感染の拡大と長期化は我々の生活を一変させました。人の移動が制限される一方、オンライン作業等新しい就労スタイルが浸透し、この流れは一層加速してゆくものと思われまます。

当施設は感染防止対策として、面会制限をお願いするなど多くの皆様にご協力とご不便をおかけしました。

世の中がどのように変容しても、医療・介護はその基本理念である生命の安全・生活の質の維持・向上を實踐してゆく事です。一層快適に過ごせるよう、感染防止対策を徹底してまいります。

今後も利用者様本位の施設運営に努め、地域の皆様に愛され愛される晴風園を目指し、職員一同より一層努力してまいります。



【RUN伴】



影響で中止となってしまいました。

そこで、那須塩原・大田原エリアでは認知症支援の啓発活動として、大田原市内で開かれているNPOナチュラル様主催の日曜あさいちにブースを出してPRさせていただきました。



地域交流活動

【NHKテレビに放映されました】

元中学校長で那須塩原市在住の根本昌次様が制作されたゲーム感覚で楽しみながら身体を動かせる機器『モグラたたきマシン』や『ペタル式旅行気分』等の試用会を晴風園みどりの郷で実施したところ、下野新聞に掲載され、NHKテレビにも放映されました。



【コロナ禍における取組み】



園内散歩



作品作り



夏祭り・流しそうめんなど



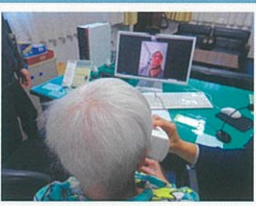
芋掘り・柿とり



オンライン面会



晴風園カフェ



【祝106歳】

晴風園で最高齢「106歳」の本橋フサ様です。自然豊かな環境の中、のんびりと生活され11年を迎えられました。これからの目標は「長寿日本一!!」です。



【口腔ケア】

口の中の細菌を減らすことで、長期入院の可能性が減少することや認知症の進行を遅らせることがわかっています。晴風園では、おとなとこどもの歯医者さん小野歯科様のご協力をいただき、口腔ケアに力を入れています。



コロナ禍での取り組み



園長 福原 健治

新緑の季節となりましたが、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、当法人の運営につきましては、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、新型コロナウイルスは、今年に入り感染力の高いオミクロン株が猛威を振るい、県内でも連日1000人近くの感染者が出ており、近隣施設でもクラスターが発生して不安な毎日となっております。ご家族の皆様には面会制限にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。お陰様を持ちまして現在まで感染者を出さずに生活させていただいております。そのような中、職員も感染予防対策に奮闘する毎日ですが、コロナ禍でも出来るサービスを模索しております。まず、ご家族になかなか会えない淋しさを少しでも励まそうと、季節に合わせた行事(園内での流しそうめんや夏祭りクリスマス会など)の実施、お正月や節分、ひな祭り、七夕などの飾り付けで園内の楽しい雰囲気づくり、面会では出来るだけ中止とせずに窓ガラス越しやWeb面会とさせていただきます。中には、海外在住のお孫様とお会い出来る方もいらっしゃると思います。また、地域との繋がりが薄れがちですが、コロナ禍でも何とか関わりたいという思いがあり、給食サービスの配達や屋外の清掃ボランティアなどで顔の見える関係を続けております。近くの小学校では来園して窓の外から演奏会を行ってもくれました。その時の入居者の笑顔がとても印象的です。

新型コロナウイルスも変異しながら感染拡大が続いておりますが、一日も早く以前のよう暮らしが出来るよう祈るばかりです。ところで、介護保険事業も令和3年度から介護データを厚生労働省に送り、科学的分析を基に質の高い介護サービスのシステム化が始まり、施設の運営も認知症介護、高齢者虐待防止、ハラスメント対策等の取組みが強化され、更には感染症や自然災害が発生した場合でも必要なサービスが安定的・継続的に提供できるよう取り組みが求められております。今後、介護施設に課せられた使命はますます重要なものとなってまいります。今後とも行政機関や医療機関、関係機関等と連携して地域に貢献できる施設を目指して参りますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

もう一つの家「みどりの郷」

入所者 江面フミ様 ご家族

江面 廣一様



母は、現在九十五歳で、入所して二年になります。矢板市から大田原市に嫁ぎ、父と農業一筋、米づくりに励んできました。晩年は宅地にある畑で野菜づくりに熱心に取り組んでいました。お陰で我が家の大部分の野菜は自給できました。しかし、九十歳になった頃から、足が不自由になり、ベッドに一日いる日も多くなったことかから体力が落ち、認知症も目立ってきました。このような中、令和二年一月に、ベッドから降りた時、右足の付け根を骨折し、那須中央病院に入院しました。私たちは、今後、歩行

が困難になった状態でどのようにケアしていけばよいか困っていましたが、幸い、指導員やケアマネージャーの指導があり、老人ホームのお世話になることを選択しました。運よく引き続き、晴風園みどりの郷にお世話になれることが決定した時は、私たちは本当にほっとしました。しかし、家に対する愛着が強い母にとっては大きな試練だったと思います。このため、みどりの郷に入所した当初は、大変ご迷惑をかけたと思います。最近では職員の皆様の暖かいお世話により、施設や周りの方々にも慣れたようになり、家にはいた時と比べ、顔つやも良く各段に元気になりました。昔話や自慢話を得意になってする時の生き生きとした母を見ると、みどりの郷に入所できたことが本当に良かったと思っております。また、日頃の散歩をはじめ、名所見学や誕生会などのイベントを通して元気に生きがいづくりをして下さっていることに感謝しております。母にとって、みどりの郷が「もう一つの家」になったことを確信しています。私たちも時折面会し、家族の温もりを共有していきたいと思っております。これからも職員の皆様にはご迷惑をかけることが多いかと思いますが、よろしくお願いたします。

晴風園みどりの郷

思い出写真コーナー

晴風園

のどか



体を動かして
ダイエット中!?



立派な白菜収穫



祝誕生会 美味しそう♪



ソニー
行くわよー



いざ！勝負!!



だいち



麦わらぼうし、
似合ってますよ♡



お魚いっぱい
すべえだよ☆



みんなで草取り作業中(◇)♪



紅葉見学、晴天なり!(^^)!



念願の出前蕎麦!
最高です!!



祝 106歳 祝
おめでとうございます!!



夏祭り♪
金魚すくい楽しいな~♪



はちまき巻いて
ハイチーズ♡

ほのか

昭と一緒にハイチーズ!



真剣です!

クリームソーダは
おいしいね♪



夏祭りに参加して
楽しいひととき

あおい

大きな柿が取れました!



肩あげに挑戦!

いい笑顔♪



100歳おめでとうございます!

ひなた



書初めに挑戦です!



美味しい鍋を作りますよ~!



祝敬老!
おめでとうございます♪



メリークリスマス♪

なごみ



お誕生日
おめでとうございます!



みんなでボール回し!



調理ならおまかせあれ!



あら、恥ずかしい!

桜満開 笑顔も満開



外でのお茶会

小規模多機能



早く食べたい!



NHKテレビ取材中



朝顔育てました



射的当たったよ!



今年も沢山取れました



大山参道
紅葉ドライブ



湯泉神社にて
折り紙教室
コスモスを作りました



お参りしてきました

小規模多機能型～地域密着型サービス～

一緒にあなたらしい暮らしを考えていきましょう。

安心できる居場所として
集える場所として
24時間・365日頼れる存在として

小規模多機能型 居宅介護事業所

- ◆生活支援
- ◆身体介護(食事、排泄、入浴など)
- ◆見守り
- ◆相談
- ◆家族や地域とのつなぎ役

誰かがかならずそこにいる安心感

一人ひとりの思いやこれまでの生活スタイルに合わせた支援や時間の過ごし方。

例えば、朝から夕方まで滞在するのではなく、その人が必要としているお風呂だけ、食事だけといったほんの数時間の利用という使い方もあります。

日常生活支援(身体介護、生活介助など)
仲間づくりの場として
いろいろな人と交わる場として
生きがいづくりの場として

通いが基本

私が主人公の暮らし

自宅

自宅での生活を継続するために…
介護が必要になる前はどんな暮らしをしていましたか?

訪問

回数も支援する内容もひとそれぞれ…

「通い」だけでは支えきれない時間帯やさまざまな支援を、その延長線上として、その人の「暮らしぶり」に合わせて支援していきます。

TEL0287-28-3800(代表)
FAX0287-28-3600

宿泊

自宅での過ごし方と落差がないように。

「通い」を利用している方が、これからも家で生活することを重点におき、なるべく自宅での過ごし方と落差がないように支援していきます。その時々のご様子に合わせて緊急時に対応します。
たとえば、…
家族が病気になる時…すぐに利用できる

訪問介護のご紹介

ご自宅にお伺いして自立(自律)した日常生活が続けられるよう安全を守り心のケアと生活活動をサポートします。

○主な事業内容○

◇生活援助◇

買い物・調理・掃除など家事が一人で困難な場合とやむを得ず同居家族の家事が困難な場合。

◇身体介護◇

食事・入浴・排泄など生活動作が出来ず介助を必要とする場合。



ケアマネの居宅サービス計画に位置づけられれば利用できます。



【その他】
相談・助言・関係機関との連絡調整などを行います。



在宅介護支援センターのご紹介

要介護認定を受けた人に対して介護を必要とする高齢者と介護保険サービスをつなぐ大切な役割をもっています。

☆主な事業内容☆

- (1)相談受付
- (2)介護保険認定申請などの代行
- (3)ケアプラン(介護計画)の作成
- (4)介護サービス事業所等の紹介
- (5)関係機関との連絡調整
- (6)サービス担当者会議



介護相談から始まり、高齢者やご家族に代わり申請書類の作成や認定調査を受ける手配を行うことでスムーズに手続きができます。

ご本人やご家族からの相談内容をもとに、その人に必要なサービスを選択し介護計画を作ります。



○相談は無料です。お気軽にご相談ください。○

TEL 0287-29-2220 FAX 0287-29-2224

デイサービスセンター

ご利用者の個人目標に合わせた選択制サービスを提供します

一日の過ごし方

- 8:10 お迎え
- 9:00 健康チェック
- 入浴
- 個別レク・体操
- 11:30 季節の歌、健口体操
- 12:00 昼食
- 13:45 入浴
- 個別レク・体操
- 15:30 お茶会
- 16:30 お送り



おやつ作り



さくら見学



園芸



スイカ割り



元気はつらつ活動表彰式



豆まき

一年間行事

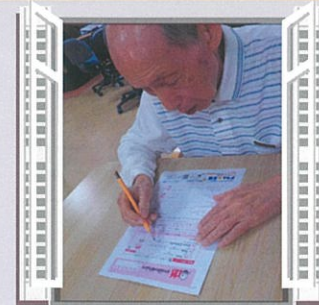
- ・誕生会
- ・敬老会
- ・忘年会
- ・新年会
- ・豆まき
- ・元気はつらつ活動表彰
- ・手作りおやつ
- ・ふれあい訪問 など



入浴、食事、体操、レクリエーション等を通して、一日を楽しく過ごしていただきます。

TEL: 0287-29-0481(直通)
FAX: 0287-48-6360

ショートステイ(短期入所生活介護)紹介



問題に挑戦



桜の下で記念撮影



秋の作品づくり

旅行・病気・冠婚葬祭・介護疲れなど、お困りの時にはご相談下さい。気持ち良くお泊まりして頂けるようスタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

季節に合った行事やドライブ等にも参加して頂けます。

TEL 0287-29-1790

大田原市西部地域包括支援センターの紹介

～いつまでも自分らしく住みなれた地域で暮らせるようご支援いたします～

○主な業務内容

- 1 総合相談・支援
介護保険だけでなく、さまざまな制度や地域資源を活用し、支援を行います。
- 2 権利擁護・虐待防止
高齢者の人権や、財産を守る事、虐待の防止などの支援を行います。
- 3 介護予防マネジメント
介護予防や健康に関する相談、介護予防プランの作成などの支援を行います。
- 4 包括的・継続的マネジメント
ケアマネージャーの支援やネットワークの構築、困難事例への対応、助言を行います。



○認知症サポーター養成講座の開催

認知症への理解を深めた、認知症サポーターの養成を行っています。公民館、小学校、自治会などで開催しております。

○安心生活創造事業の実施

大田原市、社会福祉協議会と主体となり、地域の見守り事業を進めています。現在、安心見守り隊は、佐久山・親園・西部地区(末広・美原・浅香・加治屋)で実施しています。今年度は野崎地区でも発足しました。

○担当職員

主任ケアマネージャー、保健師(又は経験のある看護師)、社会福祉士が協働して業務を行います。

お気軽にご相談ください。相談は無料です。
TEL 20-2710 FAX 20-2720
担当地区:西原・親園・野崎・佐久山

ボランティアさんのご紹介

昨年度と同様にコロナ禍で、いつもとは違う形でのボランティア活動となりましたが、皆様の笑顔に元気をいただきました。

散髪ボランティア



サロン中村様
カットハウスなみき様
畠田厚子様



感染予防対策を十分行い散髪しました。

ご協力ありがとうございました。



地域の方からいただきました。瓢箪をランタンに！



大木柳香先生による生け花



薄葉小学校福祉委員会から車イス2台とお手紙のプレゼント



キヤノンメディカルシステムズさんによる屋外清掃



石上小学校4年生による窓ガラス越しでのリコーダー演奏



「晴風園だより」の発行にあたり、原稿作成にご協力をくださいました皆様、ありがとうございました。コロナ禍でまだ油断できない日々が続きますが、利用者の皆様がお楽しみで安心して生活が送れるよう、引き続き努力して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

編集後記



して暮らしていきたくいと思つていいますので、これからは、皆の側で癒し系の猫として暮らしていきたくいと思つていいますので、これからは、皆の側で癒し系の猫として暮らしていきたくいと思つていいますので、

黒猫の『あんこちゃん日記』

私は、拾われてここ(晴風園みどりの郷)に来てから、一年半になりましたが、職員の皆がとても優しく親切にしてくるので、幸せに暮らすことが出来ています。
そこで、何か恩返しをしたいとは思いますが、気まぐれな猫なので、ただ建物内をフラフラするしか出来ません。それでも皆が笑顔になってくれます。
でもある時、窓の外を見ていたら急に外に出たくなってしまい、飛び出してみましたが何処にも行けず、寒い夜を外をペランダの下で過ごしました。朝になり建物内に戻ってみたらみんな心配してくれたようで、悪いことをしたなと反省しております。
これからは、皆の側で癒し系の猫として暮らしていきたくいと思つていいますので、